



平成28年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社シイエム・シイ
 コード番号 2185 URL <http://www.cmc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐々 幸恭
 (氏名) 杉原 修巳

TEL 052-322-3351

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第1四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第1四半期	3,782	△0.4	264	△12.5	285	△18.6	153	△25.8
27年9月期第1四半期	3,797	11.8	301	76.9	351	63.7	206	32.1

(注) 包括利益 28年9月期第1四半期 150百万円 (△36.2%) 27年9月期第1四半期 235百万円 (33.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第1四半期	64.56	61.54
27年9月期第1四半期	89.11	84.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第1四半期	14,292	10,875	75.9
27年9月期	15,468	10,892	70.4

(参考) 自己資本 28年9月期第1四半期 10,840百万円 27年9月期 10,882百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	85.00	85.00
28年9月期	—	—	—	—	—
28年9月期(予想)	—	0.00	—	85.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,536	△0.7	532	△40.6	531	△43.5	318	△40.6	134.17
通期	17,586	1.5	1,328	△28.5	1,344	△30.7	810	△19.2	341.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年9月期1Q	2,370,500 株	27年9月期	2,370,500 株
28年9月期1Q	374 株	27年9月期	374 株
28年9月期1Q	2,370,126 株	27年9月期1Q	2,315,176 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書.....	7
四半期連結包括利益計算書.....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調が続いております。先行きについても、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、緩やかに回復していくものと考えられます。ただし、アメリカの金融政策が正常化に向かうなか、中国をはじめとするアジア新興国等の景気が下振れし、我が国の景気を下押しするリスクがあります。

このような経済環境のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は、3,782百万円(前年同期比15百万円減、同0.4%減)、営業利益は264百万円(前年同期比37百万円減、同12.5%減)、経常利益は285百万円(前年同期比65百万円減、同18.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は153百万円(前年同期比53百万円減、同25.8%減)となりました。

これをセグメント別に見ますと、次のとおりであります。

(マーケティング事業)

インターナル・マーケティングは、自動車関連分野においてブランド教育を目的とした大型イベントの案件受注があったものの、海外での商品教育案件の減少があり、売上高は745百万円(前年同期比22百万円減、同2.9%減)となりました。

エクスターナル・マーケティングは、自動車関連分野において販売促進案件の増加があり、売上高は283百万円(前年同期比48百万円増、同20.7%増)となりました。

カスタマーサポート・マーケティングは、自動車関連分野において使用説明書案件の減少があり、売上高は1,918百万円(前年同期比150百万円減、同7.3%減)となりました。

トータルプリンティングは、流通関連分野や金融関連分野において印刷案件の増加があり、売上高は394百万円(前年同期比46百万円増、同13.3%増)となりました。

その他については、取引先からの業務受託案件などがあり、売上高は124百万円(前年同期比38百万円増、同45.5%増)となりました。

これらの結果、マーケティング事業の売上高は3,467百万円(前年同期比38百万円減、同1.1%減)、営業利益は313百万円(前年同期比41百万円減、同11.6%減)となりました。

(システム開発事業)

ソフトウェア受託開発を主力とするシステム開発事業は、物流関連分野において案件の増加があり、売上高は315百万円(前年同期比23百万円増、同7.9%増)となりました。営業損失は4百万円(前年同期は営業損失8百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の部

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より1,176百万円減少し、14,292百万円(前連結会計年度末比7.6%減)となりました。これは主として、現金及び預金の増加428百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少1,696百万円によるものであります。

②負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末より1,159百万円減少し、3,416百万円(前連結会計年度末比25.3%減)となりました。これは主として、未払法人税等の減少508百万円、支払手形及び買掛金の減少280百万円、賞与引当金の減少244百万円によるものであります。

③純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末より16百万円減少し、10,875百万円(前連結会計年度末比0.2%減)となりました。これは主として、利益剰余金の減少57百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年11月10日付の「平成27年9月期決算短信」にて発表しました業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,713,386	6,141,520
受取手形及び売掛金	3,770,341	2,074,032
たな卸資産	713,205	981,834
その他	413,594	356,110
流動資産合計	10,610,528	9,553,498
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	340,626	321,672
機械装置及び運搬具(純額)	226,154	197,241
土地	1,680,618	1,680,618
建設仮勘定	645,247	670,168
その他(純額)	103,954	108,234
有形固定資産合計	2,996,601	2,977,934
無形固定資産		
のれん	412,270	366,462
その他	229,923	221,061
無形固定資産合計	642,193	587,523
投資その他の資産		
その他	1,218,976	1,173,266
貸倒引当金	△71	△71
投資その他の資産合計	1,218,905	1,173,195
固定資産合計	4,857,700	4,738,654
資産合計	15,468,228	14,292,152

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,178,842	898,483
短期借入金	15,834	80,255
未払法人税等	518,955	10,043
賞与引当金	492,627	248,240
役員賞与引当金	124,702	19,015
その他	950,212	959,278
流動負債合計	3,281,174	2,215,317
固定負債		
役員退職慰労引当金	292,166	193,500
退職給付に係る負債	973,716	969,968
その他	29,011	37,829
固定負債合計	1,294,895	1,201,298
負債合計	4,576,070	3,416,615
純資産の部		
株主資本		
資本金	637,635	637,635
資本剰余金	551,295	551,295
利益剰余金	9,516,409	9,458,590
自己株式	△770	△770
株主資本合計	10,704,570	10,646,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,140	114,911
為替換算調整勘定	114,359	107,739
退職給付に係る調整累計額	△34,658	△28,588
その他の包括利益累計額合計	177,841	194,061
非支配株主持分	9,745	34,723
純資産合計	10,892,157	10,875,536
負債純資産合計	15,468,228	14,292,152

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
売上高	3,797,732	3,782,447
売上原価	2,618,171	2,544,191
売上総利益	1,179,561	1,238,255
販売費及び一般管理費	877,576	973,919
営業利益	301,985	264,336
営業外収益		
受取利息	636	717
受取配当金	1,409	1,885
受取保険金	6,822	12,862
作業くず売却益	3,837	4,151
為替差益	36,474	2,107
その他	3,068	1,986
営業外収益合計	52,249	23,711
営業外費用		
支払利息	1,206	473
固定資産除却損	1,479	1,665
その他	164	—
営業外費用合計	2,850	2,139
経常利益	351,384	285,907
特別利益		
固定資産売却益	—	2,343
特別利益合計	—	2,343
特別損失		
固定資産売却損	122	453
特別損失合計	122	453
税金等調整前四半期純利益	351,262	287,797
法人税、住民税及び事業税	35,818	29,575
法人税等調整額	107,788	109,883
法人税等合計	143,607	139,459
四半期純利益	207,655	148,338
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,347	△4,673
親会社株主に帰属する四半期純利益	206,307	153,011

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	207,655	148,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,430	16,770
為替換算調整勘定	9,403	△20,714
退職給付に係る調整額	6,182	6,069
その他の包括利益合計	28,015	2,125
四半期包括利益	235,670	150,464
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	233,784	158,370
非支配株主に係る四半期包括利益	1,885	△7,906

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	マーケティング 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,505,623	292,109	3,797,732	—	3,797,732
セグメント間の内部売上高 または振替高	152	5,498	5,651	△5,651	—
計	3,505,776	297,607	3,803,384	△5,651	3,797,732
セグメント利益または損失 (△)	354,551	△8,257	346,293	△44,307	301,985

(注)1 セグメント利益または損失の調整額△44,307千円には、セグメント間取引消去1,500千円、のれんの償却額△45,807千円が含まれております。

2 セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	マーケティング 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,467,143	315,303	3,782,447	—	3,782,447
セグメント間の内部売上高 または振替高	198	9,206	9,405	△9,405	—
計	3,467,342	324,509	3,791,852	△9,405	3,782,447
セグメント利益または損失 (△)	313,382	△4,438	308,943	△44,607	264,336

(注)1 セグメント利益または損失の調整額△44,607千円には、セグメント間取引消去1,200千円、のれんの償却額△45,807千円が含まれております。

2 セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。